



教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のWin-Winの関係」の構築

東浦町SP通信

～東浦町では、学生ボランティアを“職員の仲間”という思いを込めて、
「SP」または「スクールパートナー」と呼んでいます。～

第 21 号

2021年 8月 25日

編集 緒方 なな
東浦町教育委員会
SPコーディネーター

石浜西小学校 補充学習会

石浜西小学校では、今日（8月25日）から3日間、補充学習会が開催されます。この3日間、樋口SPが活動をしてくれます。朝、昇降口で樋口SPに会いました。爽やかな笑顔で「おはようございます」と挨拶してくれました。とても優しい雰囲気のSPさんです。「学生ボランティアに参加するのは、今回が初めてです。緊張します」と話していましたが、担当の教室に入って10分後には子どもたちと話そうと、声をかけてくれていました。「これ、恐竜？恐竜好きなの？」初めてのボランティア、初めての学校現場、話しかけるのはとても勇気がいったと思います。こういう些細な雑談も、慣れてくるとだんだんスムーズにできるようになります。話せば話すほど、引き出しも増えていきます。ぜひこの3日間、積極的に子どもたちと話をして、経験を積んでもらえたらなあと思います。

担当は1年生でした。教室に入るとさっそく、担任の先生と打ち合わせをしていました。「この子とこの子、お願いします」さっそく任されます。さらに、担任の先生の計らいで、前に立って自己紹介もしました。緊張したと思いますが、堂々と、とても聞きやすい声で自己紹介していました。子どもたちとのレスポンスも、出来ていました。突然のことにも対応できる樋口SPを見て、「すごいなあ。またこんなにすごいSPさんが来てくれたのか」と嬉しくなりました。

1年生の算数は時に高学年に教えるよりも難しい時があります。子どもたちは、疑問に思ったことを素直に聞いてきます。樋口SPも「どう言ったら良いのだろう。目の前のこの子に、どう伝えたら分かるだろう」と、きっと頭の中はフル回転だったと思います。人と人とのコミュニケーションは、一瞬一瞬が勝負です。その一瞬に、何を、どう伝えるか。言葉選びも含めて、考えながら対応しなければなりません。学生のうちに、そうした経験を積んでいるかどうかで、現場に出た時に大きな違いが出てくると思います。

石浜西小での活動最終日もまた活動を見せていただきます。元々能力のとても高い樋口SP、3日間でどんな進化をしてくれるだろう！？と今から楽しみです。明日もよろしくお願いします。



隣の教室をふと覗いたら、シニアSP(卒業生)の水野慈先生がいました。シニアSPの現場でのカッコいい姿……現役SPさんの目標になると思います。→



片葩小わくわく算数教室 4日目(8/25)

午後は片葩小学校で連日開催されているわくわく算数教室に行きました。この4日間を通して参加してくれているSPさんたちは、どんどん子どもたちとの関わり方が良くなっているなあ、この短期間にこんなに変わることができるのがすごいなあと感じました。午後は午前比べて少人数ということもあり、連日落ち着いた雰囲気です算数の勉強ができています。今日は特に、鉛筆のカリカリという音が静かに響いていました。勉強する雰囲気がとても心地よいです。



SPさんたち、結構な確率で立っています。椅子が自分たちの横にあるのに、です。きっと進めていくうちに、この姿勢、この位置がベストだと判断してくれているのでしょうか。90分間、ほとんど立っているSPさんも沢山います。午前も活動してくれているSPさんもいます。でも、どのSPさんも笑顔で、楽しそうに勉強を見てくれています。この気持ちが、わくわく算数教室を支えてくれています。



今日は片葩小のウィークリーSPである乾SPが、全体の最初と最後のあいさつをしてくれました。乾SPは現在大学4年生。昨年度の冬のわくわく算数教室でも、この全体あいさつをしてくれました。「昨年度と今日の乾SP、本当に同じ人?!」見違えるほど上手くなっていました。話し方が、振る舞いが、“間”が。教育実習、教員採用試験、そしてウィークリーSPの活動を経て、こんなにも変わるものかと驚きました。意識の高い乾SP、きっと一つ一つの経験をしっかり自分に落とし込んでいたのでしょうか。中村コーディネーターも「素晴らしい!パーフェクト!」と仰っていました。算数教室の終わりのあいさつの時、いつも大盛り上がりの算数教室ですから、教室もざわざわとしていました。乾SP、このざわつきをどうするのかな?と聞いていたら、すごいです。乾SP「はい、じゃあ……(全体を見渡しながらか秒間の沈黙)」これだけです。これで、全員静かに、乾SPの方を向きました。話を聞き始める体勢が整いました。その様子を見て、絶妙なタイミングで話を再開していました。「静かにしなさい」と言ってしまうところで、グッと待てる、すごい指導です。

明日は、同じく片葩小ウィークリーSPの加藤SPが、この全体の挨拶をします。どんな挨拶をしてくれるのか、楽しみです。他のSPさんも、“自分事として”一緒に活動しているSPさんの全体指導を見てみてください。話をする人も聞く人も、どちらにとっても、とても貴重な経験です。